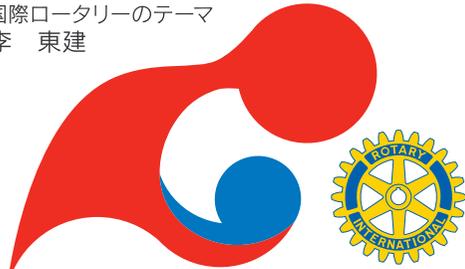


2008～2009年度
国際ロータリーのテーマ
李 東建



Make Dreams Real
夢をかたちに

会長／齋藤清蔵 幹事／遠藤光一

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2008▶2009 WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ会長テーマ

出席と参加、親睦と奉仕の 意識を高め地域に奉仕

プログラム

●本日	会員誕生日	ご夫人誕生日
卓話「ふるさとのなしをしよう」 大沼哲郎 会員	4月4日 角 隆巨	4月1日 川上恵津子
		4月5日 大沼ひさえ
	結婚記念日	4月6日 澤田 清子
●次週予定	4月1日 笠原 正昭	4月6日 関野 暁美
－休 会－	4月9日 角 隆巨	4月14日 越野 和子

No. 2368

第36回 4月1日

出席報告

前例会

会員総数……………43名
出免会員……………4名
出免出席……………2名
出席会員……………27名
出席率……………65.85%

前々会

第33回 3月11日

出席会員……………37名
メイクアップ……………0名
修正出席率……………80.49%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F

会長報告……………

- 理事会は北電留萌営業所長佐藤俊夫君の推薦を承認し、会員皆様に会員選挙の通知を送致しました。佐藤俊夫君は平間前会員の後任ですのでもよろしくお願いいたします。
- 阿部貞夫生誕100周年記念版画展協賛会設立準備会発会の挨拶状を受領しました。

幹事報告……………

- 1) 地区社会奉仕委員会事務局より2008～09年度アンケートご協力のお願いが届いておりますので、佐藤社会奉仕委員長にお渡しいたします。

委員会報告……………

50周年検討委員会 中川会員
3月10日光風館にて佐藤潔会員、高田会員、田中会員、清水会員と私の5人にて50周年について検討致しました。まず50周年は節目の年度でもあり、また45周年の記念式典は夜間例会で終わりましたので、40～50周年の10年間の留萌クラブの足跡を残すのも大切ではないかとの事から、皆様から毎年50周年の積み立てをいただいておりますので、実施の方向で決定致しました。

開催にあたり、まず実行委員長を選出しないと前に進みませんので、対馬年度の被選理事会にて4月の初め頃までに選出をお願いします。実行委員長が決まりましたら、早速実行委員長と検討委員会にて取り組みなどを検討していき

たいと思います。

3分間情報.....

会員研修委員会

清水会員

「奉仕の理想」

ロータリーでよく用いられる言葉。己に天職という使命を与えてくれた社会、また己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝する時、その仕え方の基本として個人生活、社会生活、職業生活において利己的欲求は最小限にとどめ、常に最大利他の究極を求め続けて行うとするロータリーの奉仕哲学である。ロータリーの第1標語「超我の奉仕」の哲学である。

ここでマザー・テレサの言葉を紹介します。人々は道理に合わず、非論理的で、自己中心的になりがちです。

でも、とにかく彼らを愛しなさい。たとえ貴方がよい事をして、人々は貴方を告発し、貴方を利己的な人だとか、秘められた野心を持つ人だとか言うでしょう。

でも、とにかく良い事をしなさい。貴方の長い努力が生んだ良い実りも、人に無視され、明日には忘れ去られるでしょう。

でも、とにかく良い事をしなさい。誠実、正直であるために、あなたが傷つけられることもあるでしょう。

でも、とにかく誠実、正直でありなさい。数年かけてこつこつと築き上げてきたものが、一夜にして崩れさるかもしれません。

でも、とにかく築き上げていきなさい。人々は本当に助けを必要としています。しかし、実際に手助けすると、責められる事もあるでしょう。

でも、とにかく手助けをしなさい。持ち物の中で、一番良い物を人々に与えなさい。面と向かって苦情を言われるかもしれません。でも、とにかく持ち物の中で一番良い物を人々に与えなさい。

【先週分の回答】

例会頻度について「あなたはどのように考えますか」

1. ロータリーの根幹に関わることで、例会開催日数を減ずることはとても認める事は出来ない。 6名
2. 毎週1回の原則は崩すことは出来ないが、例会を取り止める回数を増やすことは賛成。 12名
3. 会員数、地域事情により例会開催を自由に変更できる規定があっても良い。 13名
4. 月、3回の例会を開催する。 2名
5. 月、2回の例会を開催する。 0名

ご意見がありましたらお書き下さい。

*少人数クラブであれば3番が良い。

*年間40回位の例会開催が良い。

*基本は今まで通りで、付則を付けて良い例会を。

ニコニコBOX.....

・石亭にての夜間例会、平間会員の送別会多数の会員の参加に感謝。WBCチャンピオンおめでとう。行徳会員の名前間違えました。

齋藤会長

・夜間例会でビンゴ一番のりでした 平井会員

前回 564,500円

今回 5,000円

累計 569,500円

プログラム.....

「西方見聞録(イタリア紀行)」

越野 俊興 会員

11月14日

旭川空港より羽田空港、バスにて成田空港の近くのホテルにて1泊。

11月15日

バスで成田空港に行き、12時55分発アリタリ

ア航空直行便でミラノ空港へ行く予定でした。荷物を預けた後、乗務員の待遇改善の要求のためのストにより出発は6時間遅れと言われました。アリタリア航空より一人ひとりに2千円の食事券が渡されましたので軽く食事を取り、時間があるので7月に亡くなった弟の家が佐倉にあることから、電話連絡をして線香を上げに行きました。成田から京成電鉄で20分位で佐倉まで行けるので、ゆっくり話をして5時位に成田に戻り、夕食を取り出発を待ちました。18時55分やっと離陸し、新潟上空を經由して北はハバロスク、南はウラジオストックの中間から北西に向かい、シベリア北極圏を通りモスクワの北ストックホルムの中間からドイツ上空を通り、12時間30分の飛行でイタリアのマルペンサ空港に到着しました。予定だと17時25分着のはずでしたが、現地時間の16日午前0時頃着でしたので、ロビーは暗く人影も無く、関係職員が2～3名いるだけでした。その日は荷物を受け取りバスでホテルに到着したのが午前1時でしたので、明日に備えて風呂に入りすぐ寝ました。

11月16日

最初にスフォルツエスコ城を見学に行きましたが、バスを降りまた暫く待たされました。理由はイタリアの公式案内人がいなければ入る事が出来ないとの事でした。イタリア語で話されても私たちには分かりませんので、添乗員が簡単に説明してくれました。次にスカラ座の前でバスを降り広場を横切りエマニュエル2世アーケード街を歩きました。アーケードの高さは40メートルの高さがあり、両側がブランド品・レストラン等の店があり、丁度浅草の仲見世のようでした。アーケード街を抜けるとドゥオモ広場に出ます。正面にゴシック建築の最高傑作ミラノ大聖堂があります。この大聖堂は1386年の着工から500年の歳月をかけて完成しました。聖母マリアの誕生に捧げた大聖堂、約3400体の彫刻があります。

昼食後、バスでヴェローナへ移動しアリーナを見学、エルベ広場へと行きました。この周りにはきれいに陳列された貴金属、ハンドバッグ、帽子、婦人服などの店が並び、ウィンドウを



見て歩きました。次に細い小路を通り抜けジュリエットの店を訪れ、ベニス郊外のホテルに宿泊しました。

11月17日

バスで港に行き、船でベニスに渡りました。サンマルコ寺院を見学、塔が102メートルあるがサンピエトロ寺院の3分の1の大きさだそうです。次にドウカーレ宮殿を見ましたが、天井・壁は目を見張る絵画と彫刻で埋め尽くされていました。その宮殿の前にあるサンマルコ広場は多くの名所に囲まれた観光の拠点で、その一つベネチアガラス工房も訪れました。ベネチアは運河の街なので、ゴンドラにも乗り40分楽しみました。昼食後262キロ離れたフィレンツェへ移動しました。

11月18日

今日はフィレンツェ市内観光のため徒歩でホテルを出発、ウフィツィ美術館へ行きました。ここはルネッサンスを代表する作品が多くありこれは全てメデイチ家のコレクションです。さらに歩いてベッキオ橋の前後にある貴金属を販売している商店街を見て、街の中心的シニョーリア広場の近くで昼食を取り、2時間位ぶらぶらショッピングをして駅に向かいました。14時52分発のユーロスターイタリアに乗るのですが日本人ガイドによると、汽車はどのホームに入るかは決まっておらず、空いているホームに停車するそうです。乗車したら絶対降りないようにと注意され、それは発車の合図がないからだそうです。ナポリまで約700kmで3時間20分で走るそうです。到着予定が18時12分でしたが、到着したのが18時でしたので時間を守る日本では考えられないことです。

第35回 3月25日(水) 天候/晴

11月19日

朝8時にバスでナポリ港に向かい、ここから高速船にてカプリ島へ向かいました。ここでは小船に乗り込み青の洞窟を見る予定でしたが、波があるため中止し、島全体を見渡せる展望台に上がりました。その後再びナポリ港へ戻り、バスでナポリの街並みを見ながらボンベイに向かいました。紀元前79年8月24日ヴェスーヴォ山の大噴火により、人々は生活している状態で火砕流の熱風で死亡し、その後6m以上の火山灰層の下から奇跡的に発見されたのが約200年前でした。その遺体が亡くなった状態で十数体展示されていました。驚いたのは水道、歩道のついた道路、石畳の道路には鉄車輪の跡がハッキリついていました。ちなみに鉄車輪の幅は現在の鉄道の幅と同じだそうです。その後ローマに移動しローマのホテルに宿泊しました。

11月20日

この日はバチカン博物館を見学、ここは世界最大数の文化財を有し、時代やテーマごとに区切られた27の美術館と博物館で構成され、見学コースは全長約7kmで、天井と壁には絵画と彫

刻があります。システーナ礼拝堂にはミケランジェロの最後の審判の天井画があります。大聖堂のサンペエトロ広場を囲むように4列に並んだ142本の柱廊があり、その上に高さ3mを越す140体の聖人像が立っていました。次にエルサレムを征服したテイスト帝が、10万人の捕虜をローマに連れて行き作らせたコロッセオを見学、そこにあるコロッセオ凱旋門を見学しました。ちなみにフランス凱旋門はこれを真似ているとの事。昼食後トレビの泉に行き、右手にコインを持ち後ろ向きで左肩越しに投げてきました。次にスペイン広場へ行きましたが、ここは有名なブランドの店がならんでいるショッピング街です。この後ローマでのお土産を買うためにローマの三越へ行き、日本語で楽しく買い物をしてきました。

11月21日

ホテルよりフェミチノ空港11時10分発アリタリア航空の便で帰国し、無事西方見聞を終了しました。ありがとうございました。

